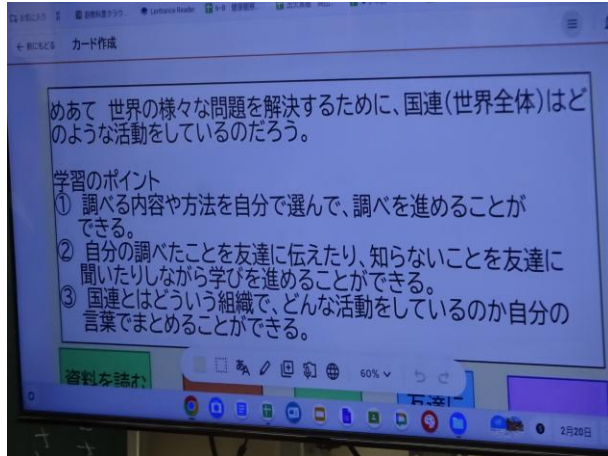


リーディングDXスクール事業【実践事例】

岡山市立岡山中央小学校（岡山県）【指定校】

【取組内容】 自らめあてをつかみ課題解決できるの児童の育成



取組の内容や工夫点

本時のめあてや学習のポイントをもとに、自分がもった課題を解決するために児童それぞれが自分のめあてをもち、国際連合について学習していった。

教科書、資料集、動画等を用いながら自らのめあてに沿って調べ学習を進めるとともに、友だちと協働しながら学びを深めていった。

さらに、調べたことを班で共有し、互いの意見を持ち寄って学びを深めていった。授業の展開を工夫することで、児童が主体的に学習できるようにした。



児童・教職員の変容

「取組内容や工夫点」に記したように、授業の流れを工夫することで、児童主体の学びを実現することができた。

児童一人一人がどのようなめあてをもち、何に取り組んでいるのかを教師の手元で把握することで、児童一人一人に適切な助言を行うことができるようになってきたことも、成果の一つである。